令和３年７月２１日

南中だより

鹿児島市立吉田南中学校

パワーアップの夏休みに

校長　向田 伸子

生徒の皆さん，今年の夏休みはどのように過ごそうと考えていますか。昨年の夏休みはいつもより短い期間でしたが，今年は通常の42日間あります。

そして，７月23日からは東京オリンピックも始まります。自国でのオリンピックは時差がない分，オンタイムで応援できるので楽しみもなお一層募りますね。

テニスの大坂なおみ選手はこんなことを言っていました。

「スポーツは人の心をつなぎ，感動を与えるパワーがあります。しかし，私たちがしなければならないことは，スポーツを救うことではなく，世界中の人々が人権や国境の壁を越えて数多くの命を救うのが，一番大切なことです。それこそまさにオリンピック精神ではないでしょうか。」

そこでオリンピック憲章を調べてみました。そこにはオリンピックの目的が記載されています。

○　スポーツをすることは人権の一つである。全ての個人はいかなる種類の差別も受けることなく，オリンピック精神に基づき，スポーツをする機会を与えられなければならない。

○　このオリンピック憲章の定める権利及び自由は，人種，肌の色，性別，性的指向，いかなる種類の差別も受けることなく，確実に享受されなければならない。

「人権」とは「誰もが差別を受けることなく生きる権利」です。オリンピックやパラリンピックで世界の人々に一番伝えたいことは，「誰もが差別を受けることなくスポーツを楽しむことができる」ということになります。つまり，大会の開催はオリンピック・パラリンピックの目的の一つに過ぎず，私たちはスポーツを「する，みる，支える，知る」を通して，「差別は絶対にしてはいけない」という「人権」についても深く学んでいるのです。

このオリンピック・パラリンピックでどんなドラマが繰り広げられるかを想像するだけでワクワクしますね。

保護者の皆様，新型コロナウィルス感染症の関係で，１学期も様々な場面でたくさんの御協力をいただきました。心から感謝申しあげます。

２学期は体育大会，研究公開，合唱コンクール等，生徒たちが楽しみにしている学校行事が待っています。

219名の生徒全員が事故なく健康に過ごせ，よりパワーアップを図ることのできる夏休みでありますように。

夏休みの過ごし方

夏休みに入りますが，子どもたちの命とともに、生活リズムの崩れが心配されるところです。保健部や生徒指導部の出しているプリントにもお目通しください。特に，昼夜逆転は最も修正に時間がかかるといわれます。朝起きて，夜寝る。ここの崩れがないように，家族で協力をしてください。

これからの主な行事

月	日	曜	内　容
8	2	月	出校日
8	20	金	出校日
9	1	水	２学期始業式・大掃除　など
9	2	木	３年生共通実力テスト
9	9	木	体育大会予行
9	12	日	第７５回体育大会
9	13	月	振替休日
9	16	木	生徒会立会演説会
9	22	水	実力テスト

市ＳＣ来校日：3日（金），17日（金）
県ＳＣ来校日：7日（火）
ＰＴＡ評議員会：1日（水），ＰＴＡ理事会：6日（月）

子どもたちのために　よりよい学校づくりを　＜学校評価アンケートの結果＞

評価基準　＝　４：そのとおり　３：だいたいそのとおり　２：やや努力不足　１：全くそうでない

質　問　内　容	平均評価と推移 R2 3学期	平均評価と推移 R3 1学期
1 あなたは，学校経営目標に沿った教育活動や取組の成果は出ていると思いますか。	3.1	3.2
2 あなたは，子どもに学力をつける学校の取組をどう思いますか。	3.1	3.1
3 あなたは，子どもが授業の受け方など学習習慣を身に付けていると思いますか。	3.1	3.1
4 あなたは，家庭学習の習慣付けの取組を理解し，協力できていると思いますか。	3.0	3.1
5 あなたは，子どもが礼儀，整理整頓，時間厳守など基本的な生活習慣を身に付けていると思いますか。	3.0	3.3
6 あなたは，子どもが挨拶の取組を理解し，身に付けていると思いますか。	3.2	3.3
7 あなたは，人権や生命の尊重など，子どもの心の教育の取組をどう思いますか。	3.0	3.1
8 あなたは，子どもの保健面や安全面の取組を理解し，協力できていると思いますか。	3.1	3.2
9 あなたは，進路指導やキャリア教育の学校の取組を理解し，協力できていると思いますか。	3.0	3.0
10 あなたは，子どもの清掃活動や環境活動の取組をどう思いますか。	3.3	3.4
11 あなたは，子どもにとって学校は安心・安全なところだと思いますか。	3.2	3.3
12 学校だよりや学級通信などで家庭との連携がなされていると思いますか。	3.2	3.4

６月に保護者の皆様にお願いしましたアンケートの結果を左表のようにまとめました。No.10の学校環境やNo.12の家庭との連携への取組には高い評価をいただきました。しかし，No.２の学習指導やNo.３の学習習慣，No.４の家庭学習，No.９の進路指導への取組に関してはまだまだ努力を要するようです。これらの具体的な改善策を見出し，今後更に努力してまいります。この結果をもとに，今後の学校運営に反映させてまいります。